

別表3-3 排煙風量測定記録表（A4） 加圧式（加圧防排煙設備）

測定年月日	測定機器 メーカー名	型式番号等
1 給気送風機系統(機器番号等)	給気送風機銘板表示	給気送風機の性能(風量) m ³ /min

階	室 名	遮煙開口部・空気逃し口					判 定
		空気逃し口の方式*注1)	測定排煙風速*注2 (m/s)	規定排出風速*注3 (m/s)	算定式*注3)	遮煙開口部の高さ(m)	
2	1. 自然方式 2. 機械方式 3. 併用方式	<input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
		<input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
		<input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
	1. 自然方式 2. 機械方式 3. 併用方式	<input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
3	直結エンジン (内燃エンジン) の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え					
	有	無	指摘なし・要是正				

注1) 「空気逃し口の方式」欄には、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れる。

注2) 「測定排出風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

注3) 隣接室を区画する当該区画の仕様及び隣接室の仕様に応じて、規定排出風速Vの算定式を以下の①から③のいずれかを選択し、「算定式」欄に記入する。また、当該算定式により排出風速を算出し、「規定排出風速」欄に記入する。この場合において、Vは排出風速、Hは遮煙開口部の高さを表す。

$$\text{① } V = 2.7\sqrt{H} \quad \text{② } V = 3.3\sqrt{H} \quad \text{③ } V = 3.8\sqrt{H}$$

注4) 自主点検等による風速測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。

4	排煙系統図 (給気送風機と空気逃し口の対応関係がわかる図を記入すること)
---	--------------------------------------